

演習の選択について

- I はじめに
- II 演習科目の概要
- III 今後のスケジュールの概要
- IV 注意すべき点
- V おわりに

I はじめに

➤ このオリエンテーションの目的

- ① 演習科目のねらいと概要を理解する
- ② 今後のスケジュールの概要について確認する
- ③ 演習の「選択」・「履修」・「選考」についての注意点を理解する

演習 (Seminar) とは

大学で、比較的少人数の学生が集まり、教員のサポートを受けながら、自ら主体的に研究し、発表・討論を行う形式の授業。(→講義形式)

Ⅱ 演習科目の概要

▶ 経済学部演習のねらい

- ① 経済学の専門領域について主体的に問題を発見し解決をはかる ▶ 研究＝知的生産活動の具体的実践
- ② 問題解決に必要な知識や技能などを習得する
- ③ 「自分が大学で何を学んだか？」 ▶ 「卒業研究」を遂行して、具体的な研究成果を残す



- ◆ 研究は2年半(5セメスター)の長期におよぶ
- ◆ 各自が主体的かつ慎重な選択を!
- ◆ この機会に今後の履修計画を見直そう!

Ⅱ 演習科目の概要

➤ 経済学部のカリキュラムと演習科目

◆ カリキュラムとの関係

➡ 「カリキュラムの全体像と演習科目の位置づけ」

◆ 受講を希望する演習と関連の強い導入科目・基礎科目・基幹科目を確認！

➤ 演習関連科目について

◆ 演習関連科目＝演習を補完する科目

◆ 演習関連科目が設置されている場合、受講生は登録が原則。詳細は担当教員の指示に従うこと。

◆ 演習関連科目の概要は経済学部HPで確認

(表)カリキュラムの全体像と演習の位置づけ

	1年次		2年次		3年次		4年次		
	1 Semester	2 Semester	3 Semester	4 Semester	5 Semester	6 Semester	7 Semester	8 Semester	
導入	日本経済入門 経済学概説 経済学の歴史 IT基礎論1 基礎演習								
基礎		初級ミクロ経済学 経済数学 経済史 IT基礎論2	初級マクロ経済学 統計 環境と資源 データ処理基礎論						
基幹	【理論経済学】 【経済統計学】		中級ミクロ経済学 中級マクロ経済学	数理経済 国際経済	中級経済数学	計量経済学 計量分析実習	経済予測 統計実習		
	【経済政策】 【応用経済学】		金融 労働経済	社会政策 公共経済	福祉経済 経済政策	地域経済 都市経済	開発経済 企業経済	産業組織 宗教経済	文化経済
	【経済史・経済事情】		日本経済史 京都経済史	アジア経済 アジア経済史	中国経済 中国経済史	世界経済史	比較社会経済 比較社会経済史	アメリカ経済 アメリカ経済史	ヨーロッパ経済 ヨーロッパ経済史
	【経済学説・経済思想】		経済思想史 現代経済思想史	国際政治経済	現代資本主義 政治経済学				
	【環境経済学】 【経済情報・情報システム学】		環境政策	エネルギー経済 エコロジー経済	ネットワークシステム論 データベースシステム論	システムモデリング論 プログラミング スクリプティング			
演習				2年次演習	3年次演習		卒業研究		
演習関連				演習関連科目					
エコノミクス・ワークショップ	選択できる小クラスの授業								
応用展開									

Ⅱ 演習科目の概要



卒業研究

- 具体的な研究テーマを確立する
- 研究計画をたてる
- 関連資料を収集し検討する
- 卒業論文を執筆し成果として刊行する

3年次演習

- テーマについて学びを継続する
- 問題解決能力の強化・促進をはかる
- 現地調査やアンケートの実施など、独自の取り組みを取り入れる場合も
- みずからの具体的研究課題を定める

2年次演習

- テーマに関する基礎的な知識を獲得する
- テーマに即した研究の基本的な技能を習得する

※演習は2年生から4年生まで積み上げて研究成果を残す科目。
2年生から4年生まで継続が原則！

Ⅲ 今後のスケジュールの概要

ガイダンス

- 6月7日(水)の昼休み

説明会

- 6月19日(月)～6月30日(金)
- 「合同」・「個別」・「ブース」のかたちで実施
- 授業参観を受け入れるクラスも

希望する演習 に申込

- 6月26日(月)～7月7日(金)
第1次募集選考申込受付:(クエストルーム:RY265)
- 7月13日(木)～26日(水)
第1次募集選考申込変更受付(クエストルーム:RY265)

演習の選考

- **8月4日(金)第1次選考**
- 8月8日(火)第2次選考(申込受付:8月5・7日)
- 選考方法はクラスによって異なる。経済学部HPや
掲示版で確認すること

演習の開始

IV 注意すべき点

▶ 注意すべき点

- (1) 「2年次演習」の内容だけでなく、「3年次演習」、「卒業研究」、「演習関連科目」などの内容を十分検討しよう
- (2) 各演習の内容は経済学部オリジナルHPを参照
- (3) 演習は2年生から4年生まで継続が原則
- (4) これまでの学びを見直し、あらためて履修計画をたてよう

IV 注意すべき点

- (5) 各種説明会に積極的に参加して内容の理解を深めよう
- (6) 説明会、選考、登録など、履修に関わるスケジュールや手続きについて、経済学部オリジナルHPや掲示板を十分確認すること
- (7) 演習関連科目の履修は、教員の指示に従って
- (8) 2年次演習の申込は、良心館経済棟2階のクエストルーム(RY265)で受付
(第2次選考の申込場所は変更の可能性があるので注意)

IV 注意すべき点

(9) 選考を受ける際に**持参するモノ**を忘れずに

① 筆記用具

② 成績通知書(2017年3月に配付されたもの)

紛失の場合は...

- DUETから各自でダウンロードすること
- 「成績証明書」は原則不可



最新の成績通知書は2016年度末だが.....

- ✓ 2年生春学期までの履修状況が考慮される！
- ✓ ゼミ活動に支障を来さないために、「基礎科目」などの履修をすすめておく必要がある！

IV 注意すべき点

▶ その他

- (1) 担当教員の「**在外研究**」とその演習の履修について
- (2) **追加募集選考**について
- (3) 演習科目の疑問を解決するために、**オフィス・アワー**が活用できる！
- (4) 困ったことや疑問点などは**教務センター**—**経済学部**に相談を

IV 注意すべき点

➤ 登録について

- (1)「2年次演習」と「演習関連科目」は、大学が**一括登録**
- (2)演習を**履修中止**する場合は、**演習関連科目とセットで**
- (3)「3年次演習」「卒業研究」は、継続が許可されたら大学が**一括登録**
- (4)継続を放棄したければ、「**演習継続履修中止届**」を事務室に提出すること

V おわりに

➤ 選考を受ける際の一般的なポイント

- ◆ 当該クラスの演習を志望した理由を具体的に述べる
 - 「人気があるから?」「友達や先輩が楽しいと言っていたから?」「就職に有利では?」「とにかくゼミに入りたい?」.....立ち止まって考えてみよう
 - これまでの大学での学びや経験を振り返ってゼミのテーマとの関連を探る
- ◆ 自己の研究したいテーマが何かを考える
 - 自分の「問い」は何かを考えてみよう
 - 関連する書籍を探ってみよう
- ◆ クラスに貢献できる点は何かを考える
- ◆ ルールとエチケットを守る